

山口県の植物さんぽ(8)

企画展「やまぐち植物さんぽ【I】 その1」

「ほっとやまはく」 タイム⑥4



県立山口博物館で4月25日から企画展「やまぐち植物さんぽ【I】」植物って、すごい、おもしろい、ふしぎ

大画面のプロローグ



第1章 プロローグ

今回の企画展のために作製した「なっとくんのやまぐち植物カルタ」44枚を見ながら会場に入っていくと、植物と各地の絶景を大画面で上映しています。植物カルタを含めて、会場で紹介している植物は担当の好みで選ん



やまぐち植物カルタ

でいますので、皆さんのお気に入りの植物があるかどうかは分かりませんが、ぜひお気に入りのを探してみてください。

第2章

やまぐちの植物さんぽに
出かけよう！

①やまぐちのすごい植物たち

「絶滅危惧種編」では、レッドデータやまぐち2019のデータを基に、たくさんある絶滅危惧種のうち24種を紹介しています。「天然記念物編」では、県内にある国指定の天然記念物と県指定の天然記念物（植物関係のみ）のうち、今回



やまぐちのすごい植物たち

る地域の素晴らしい景観も一緒に紹介することで、その場に行った気持ちになりながら、植物に親しんでいたいただけるようにしました。展示の中心は県内の植物ですが、周辺として北部九州の植物も紹介しています。また特別コーナーとして、沖縄や世界のとても面白く不思議な植物の果実や種子なども展示しています。

これは加えて、100年以上の歴史のあ

②やまぐちあちこち植物めぐり

今回は県内各地のうち、角島（下関市）、笠戸島（下松市）、虹ヶ浜・室積（光市）、津布田（山陽小野田市）、秋穂（山口市）、秋吉台（美祢市）、十種ヶ峰（山口市）、長野山（周南市）の植物と、そこで見られる絶景を紹介しています。身近な山口にもすごい、面白い、不思議な植物がたくさんあります。この企画展では展示スペースの関係で、地域を絞りましたが、それでも延べ150種以上の植物を紹介しています。山口周辺や沖



やまぐちあちこち植物めぐり

る当館ならではの収藏品である明治時代などのとても貴重な植物標本を展示しています。中でも、日本を代表する植物学者の一人である牧野富太郎博士の貴重な標本は必見です。牧野博士は山口県とも関わりが深く、実際に数度来県されています。ちなみに牧野博士が採集したと思われる標本が、当館には1300点以上収蔵されています。それだけでも博士のすごさが分かります。この企画展について、さらに詳しく2回に分けて紹介していきます。今回は前編です。

縄、世界の植物を合わせると延べ約250種、総画像数800点以上になり、それらを計13台のプロジェクトーやモニターを使って映像でも視覚的に楽しめるようにしています。ちょっとマニアックなクロスワードクイズ「なっとくんからの挑戦状（プレゼントは、なくなり次第終了）」や「やまぐち植物カルタ」などにもぜひチャレンジしてみてください。会期は6月16日（日）までです。休館日など詳しくは、ポスターや当館のホームページなどでご確認ください。杉江喜寿（学芸課主任）

▽次回は29日です。

山口県立山口博物館
TEL083-922-0294
月曜休館（祝日の場合は翌日）。最新情報はホームページで。

